



無料アンチウイルスソフトのインストールについて




Windows 7までは Microsoft Security Essentials というアンチウイルスソフト用意されていましたが Windows8 においては Windows Defender という名前が変わり、アンチスパイウェアに限定されたようです。バックグラウンドで働くので目に見えるタスクバーなどには出てこなくて、更新も WindowsUpdate のタイミングで行われると言う。

ウイルスは毎日と言うくらいに次々発生しており、新しい情報に常に更新されることが求められますので、Window Update のタイミングでのデータ更新では不安です。

無料のアンチウイルスソフトの中では最も優れたものを紹介し、そのインストール法を解説しますので参考にしてください。

アバストを選びました。(他にも AVG や Avira が無料セキュリティソフトでは優秀です)

1	Avast ダウンロード先	http://www.avast.co.jp/
2	アバスト無料アンチウイルス2014の中にある無料版ダウンロードをクリックします。	
3	<p>ページの最下段で実行するか保存するか聞いてくるので avast_free_antivirus_setup.exe を確認して 実行を選ぶ</p> <p>出ているページは宣伝文ですから触らないように</p>	

<p>4</p>	<p>アバストへようこそ の画面から インストールしますが、まず 下のほうに小さくアバストと一緒に無料の Google chrome と GoogleToolBar をインストールする のチェックをはずしてから、標準インストールをクリックする。</p>	
<p>5</p>	<p>使用許諾契約書に同意してくださいがでるので契約書のところを見ても英語ばかりなので 続行 で次へ進みます。</p>	
<p>6</p>	<p>インストールの経過画面が出ます</p>	

<p>7</p>	<p>完了すると右の画面に変わります。</p> <p>完了をクリックすると初期スキャンが始まります。</p>	
<p>8</p>	<p>インターネットの宣伝ページが出てきますが、X印で閉じます。右の画面に変わったら成功です。</p> <p>始める ボタンは宣伝と取り扱い方の説明ですので 押さないで その下にあるスキップするをクリックします。</p>	
<p>9</p>	<p>保護されています で O.K.</p> <p>次に登録が必要なので登録ボタンをクリックします。</p> <p>下のほうにある 追加するは有料なのでパス。</p> <p>登録をクリックして次へ</p>	

10 すると保護の水準を選択してください、という選択画面があるので左側の標準レベルの保護を選び、下にある選択すると言うボタンをクリックする。

推奨とある右側は有料なので無視しましょう。

標準レベルの保護		完全レベルの保護
✓	ウイルスやスパイウェアをブロック	✓
✗	安心してオンラインショッピングを楽しむことができます	✓
✗	お客様の個人情報とデータを保護	✓
✗	仮想環境でのウェブ閲覧およびアプリの実行	✓
✗	ハッカーからの攻撃を防御	✓
✗	煩わしい SPAM を阻止	✓
✗	フィッシング詐欺からの保護	✓
✗	安全なオンラインバンキングのご提供	✓
✗	IP アドレスの保護	✓

標準レベル: 4,480円
完全レベル: 2,480円

推奨 →

11 名前とメールアドレスを入力して登録をしましょう。

先日取得したヤフーアドレスでも O.K.です。

E メールアドレスで登録する をクリックします。

登録した名前とメルアドは記録しておきましょう。

3 ヶ月後に延長をするときに必要になります。

姓名は適用でも結構ですが、メールアドレスは正確に。確認メールが届きますので、中に記載してある URL にアクセスすることで登録が完了します。

1. 無料アンチウイルスの登録

2. 最高級保護製品の試用

Avast! 無料アンチウイルスの登録

当社では、Avast! 無料アンチウイルスをお客様が使用したいだけ提供し続けます。

私どもが必要なものはお客様の登録用Eメールアドレスです。

Facebook で登録する

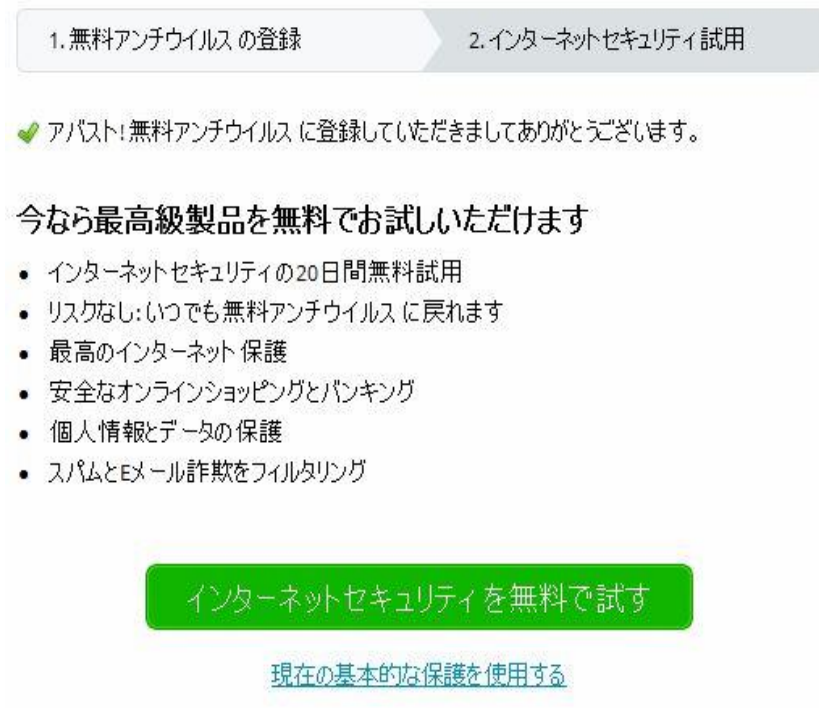


または

名:

姓:

お客様の Eメール:

Eメールアドレスで登録する

<p>12</p>	<p>次にも又、有料コースへのお誘いが出ますが、一番下にある 現在の基本的な保護を使用する をクリックします。</p>	
<p>13</p>	<p>すべて正常 がでて完了です。 右上の X 印で閉じます。 この後はタスクバーに常駐して監視活動をします。</p>	
<p>14</p>	<p>タスクバー右下のシステム表示領域にオレンジ色の丸いアイコンが Avast が正常に働いているアイコンです。赤色に変わったら右クリックから 開くと 更新の要求などが表示されているので 案内にしたがって進めましょう。1 週間以上インターネットに接続していないと出るときがあります。毎日自動的にアップデートを繰り返し、常時インターネ</p>	 <p>オレンジ色が正常 赤色に変わったら ▲ 異常。</p> <p>いずれにせよ有料版への勧誘がよく出るので乗らないようにしましょう。 お試し無料期間への誘い込みもありますが、乗せられないように。 なお、更新時に GoogleToolBar のインストールを進められますが、邪魔になるだけのものなのでお断りしましょう (チェックをはずす)。</p>

	<p>ットやメールを見張っていてくれます。</p> <p>ウイルスのときは瞬時に遮断する能力があり、無料ソフトとしては有料に負けない機能を持っています。</p>	<p>インターネットのページを開いたとき、メールの添付ファイルが怪しいときなど、ウイルスが含まれているときなどは即座に遮断して報告を出すので安心。</p> <p>無料なのにすごいなと感じます。</p>
<p>15</p>	<p>アンチウイルスソフトは基本的にダブってインストールすることは出来ません、お互いに干渉して不具合が出ます。</p> <p>まずは有効時間が切れてしまったセキュリティソフトをアンインストールしてからの導入になります。</p> <p>ところがこれが中々うまくいきません、パソコンに起動と同時に動き出すシステムになっており、タスクマネージャーのプロセスを停止させる、スタートメニューから削除するなどの処置をしてから、アンインストールすることになります。</p> <p>Windows 8の場合はこうしてアンインストールが行われると、PCが危険です、マイクソフトのデフェンダーを有効にしますか?となりますので、有効にするにチェックを入れることで次へ進めます。このデフェンダーというソフトは完全なものではなく気休め程度、Avastをインストールする際には邪魔をしませんので両方とも働く上で利用するのが良いのではないかと思っています。</p>	